

平成25年度 地域密着型金融推進計画実施結果(平成25年4月～26年3月)

遠州信用金庫では、お客様への日常的・継続的な訪問活動を通じて、地域密着型金融の一層の推進を図るため基本方針を定め、本年度は以下3大項目を重点施策として活動してきました。

重点施策

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

I. 重点項目ごとの進捗結果

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

以下ライフステージに応じた最適なソリューション営業を展開しました。

① 創業・新事業開拓を目指すお客様

- ・創業を目指す個人に経済産業省創業補助金申請書の作成支援を実施しました。
申請書作成支援件数15件 採択6件(結果待ち1件) 融資実行13,000千円
- ・新事業開拓を目指す企業に経営革新承認の支援を実施しました。 承認件数9件
- ・創業、新事業展開を目指す企業等に制度融資や独自商品による融資を実行しました。
77件 1,143,710千円

② 成長段階で事業展開を図るお客様

下記の各種ビジネスマッチングフェアへ参加しました。

7月23・24日	第7回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu2013	出展企業	10先
9月16日	東京ビジネスサミット2013	出展企業	1先
9月20日	第9回かわしんビジネス交流会	出展企業	1先
10月16日	ビジネスマッチング静岡2013	出展企業	4先
11月 1日	しんきんビジネスフェア2013	出展企業	2先
11月 3日	第6回三遠南信しんきんサミット	出展企業	4先
11月 8日	北陸ビジネス街道2013	出展企業	1先
11月21日	「食&農」こだわりの逸品展示会	出展企業	2先

海外進出支援を下記の通り実施しました。

調査相談受付件数33件 貿易投資情報提供件数50件

③ 経営改善が必要なお客様

- ・アドバイザー契約を締結した中小企業診断士と巡回経営相談を実施しました。
- ・専門家派遣は、中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(ミラサポ)、浜松商工会議所、静岡県商工会連合会等の専門家派遣制度を主体に取り組みました。

④ 事業再生や業種転換が必要なお客様

- ・静岡県中小企業再生支援協議会および経営改善支援センターと連携し、事業再生支援を実施しました。
事業再生支援件数 14 先
(内訳 中小企業再生支援協議会2先、経営改善支援センター12先)
- ・現場改善アドバイザーと巡回経営相談を実施し、事業再生および業種転換等の改善策を提案しました。
相談受付件数 62 先
- ・中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(ミラサポ)、浜松商工会議所、静岡県商工会連合会等の専門家派遣制度を活用して相談に応じました。
専門家派遣実施件数 69 先
(内訳 ミラサポ47先、浜松商工会議所8先、商工会連合会6先、その他8先)

⑤ 事業の持続可能性が見込まれないお客様

- ・静岡県事業引継ぎ支援センターと連携して、財務内容の毀損が大きく、再生困難な取引先からの相談に対応しました。

⑥ 事業承継が必要なお客様

- ・静岡県事業引継ぎ支援センターと連携を図り、事業譲渡関連情報を発信しました。
買収相談3件・譲渡相談2件に対応しました。
事業譲渡成約件数 1件

2. 地域の面的再生への積極的な参画

① 地域プロジェクトへの参画による新産業創出支援

- ・5月30日 平成25年度第1回浜松・東三河地域ライフフォトニクスイノベーション戦略推進会議に参加しました。
 - ・湖西市新居町の関所周辺活性化協議会にメンバーの一員として参画し、町内 PR 用の手作りマップを作成しました。
- ・12月11日 平成25年度第2回浜松・東三河地域ライフフォトニクスイノベーション戦略推進会議に参加しました。
- ・3月12日 浜松・東三河イノベーションアリーナ運営会議に参加。
- ・湖西市新居町の関所周辺活性化協議会にメンバーの一員として参画しました。町内PR用の手作りマップを作成し、観光客等誘致による地域活性化に取り組みました。

② 地域顧客への情報発信

- ・特定非営利活動法人静岡県地域西部しんきん経済研究所と連携し、「しんきんパートナー」「景況レポート」等金融経済動向等の情報を提供しました。
- ・えんしん経営者クラブ会員企業を中心に、経営情報・助成金情報等の情報を定期的に発信しました。

③ 地域を担う若い世代への金融知識の普及

- ・6月26日、7月3、10、17、24日の計5回にわたり、当金庫職員が講師となり、浜松大学ビジネスデザイン学部学生を対象に浜松大学冠講座を実施しました。講義内容は、「就活にも役立つ企業の見方と経営コンサルティングの方法」「就活のための実践的ビジネスマナー」「中小企業経営支援の実際」「大学生のための金融(金銭)教育」「わかりやすい与信管理の実務(危ない会社の見分け方)」で、毎回130名前後の学生が参加しました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

① 域密着型金融への取組みに対する情報発信

- 平成25年度地域密着型金融推進計画の上期進捗結果を、当金庫ホームページへ掲載しました。

Ⅱ. 重点項目実施のための人材育成結果

○重点項目を実施するため階層別人材育成に取り組みました。

人材育成策	実施状況	対象
課題解決、目利き力を有する人材を育成するためのカリキュラムを作成し研修を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・9月4日と3月12日に、当庫職員で中小企業診断士を講師として入庫5年以上の渉外係を対象として「目利き能力向上研修」を実施しました。内容は、「企業の実態把握のポイント」「SWOT分析の方法」「SWOT分析(グループ演習)」「業種別目利きと経営アドバイスのポイント」「業種別取扱事例」で、39名が参加しました。 【担当部署】総務部 	渉外係として5年以上の経験のある職員
各種コンサルティング知識、中小企業施策等の勉強会を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ・6月19日 浜松市の産業動向、起業事例、事業承継、中小企業支援施策等の各種コンサルティング知識向上に向けた勉強会を開催しました。 ・9月11日 日本通運株式会社による貿易取引推進に係る取組事例の紹介を受け、海外市場への販路開拓に向けた勉強会を開催しました。 ・12月19日 当金庫契約の経営アドバイザー巡回訪問、厚生労働省助成金制度、ジョブカード制度などの各種コンサルティング知識の向上への勉強会を開催しました。 【担当部署】経営情報部 	支店長
営業力の向上とコンサルティング能力の強化を目的とした勉強会を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・融資専担者会議を12回開催、活動状況を開示するとともに、訪問軒数の増加および事業所におけるニーズ発掘に取り組みました。 ・下期は「事業展開・応援ローン」の自主目標を設定し、事業者との面談強化による資金ニーズの掘り起こしと、融資提案の強化に取り組みました。 ・融資専担者を対象に下記の勉強会を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> 6月 中小企業を取り巻く環境と資金ニーズ発掘ポイント、業種別融資推進方法 7月 信用保証制度勉強会 8月 高齢者向け主要住宅および福祉介護施設の設置主体・機能・サービス内容 9月 新規開業時の目利き 11月 課題解決型営業の重要性と資金ニーズの具 	融資専担者

	<p>体的事例・資金ニーズを探る話法とは</p> <p>12月 業種別融資推進方法(建設業)・資金ニーズを探る話法とは</p> <p>1月 決算書から見た課題解決と融資提案セールスへの展開</p> <p>2月 財務諸表から資金ニーズを探る</p> <p>【担当部署】営業統括部</p>	
<p>継続的なモニタリング、経営相談、指導等のコンサルティング機能発揮のため、経営相談・経営指導の知識を持つ職員を育成します。</p>	<p>・企業再生支援講座・中小企業経営支援講座等の研修へ支援担当部署職員が参加し、スキル向上を図りました。</p> <p>・当庫契約アドバイザーによる、経営相談実例を基にしたコンサルティング機能発揮に向けた勉強会を実施しました。</p> <p>10月 「契約アドバイザーによる勉強会」 融資担当役席者対象</p> <p>12月 「経営支援勉強会」 部店長対象</p> <p>【担当部署】企業サポート部</p>	<p>融資担当者</p>

Ⅲ. 年間数値目標達成結果

○地域密着型金融推進計画に係る平成25年度数値目標に対する進捗結果

項目	目標	実績
経営革新計画承認支援件数	5件	9件
ビジネスマッチングフェア参加件数	50件	53件
海外投資・貿易取引情報提供件数	50件	50件